

東海道神奈川宿

御貿易場

今急律泰川篇をあらわす アモリヤ 亞摩利 加魯亞亞基別
佛蘭西國蘭陀在亞國 アムステルダム 貿易作と云ふ 未分殊
未年丑月より國作國港を放け有と作出付上
自云為氏有云と要仕修節是出創表 オランダ 蘭表
延亦觸 オランダ 蘭表 同出府内諸國急務為今内神急
川表に出在是也又と云ふ 相見送り 取引致し 交易
可 播磨守書所 オランダ 蘭表 同出府内諸國急務為今内神急
年十二月晦日 夜通時中より露源の觸を有と

年正月晦日 有通時中為廣海之節之者



武 勳	永 收	神 濟	模 演	大 森	羽 白	御國外奉行	江戶御奉行組
松平起前守	松平隱岐守	松平阿波守	水野孫後守	永井玄蕃守	村垣淡路守	井上信濃守	堀織部正
御使役寺月虎	北方秋山久藏	葛橋喜右門	粉浦安左衛門	中村治政八郎	中田佐五郎	落屋新五郎	